

地域再生計画

- 1 地域再生計画の名称
活力ある芦北地域づくり計画
- 2 地域再生計画の作成主体の名称
熊本県、葦北郡芦北町
- 3 地域再生計画の区域
熊本県水俣市並びに熊本県葦北郡芦北町及び津奈木町の全域
- 4 地域再生計画の目標

芦北地域（水俣市、芦北町、津奈木町）は、熊本県の南西に位置し、有明海に面する樹園地では、日本一の生産量を誇る甘夏ミカンを代表とする柑橘類が生産されるとともに、九州山脈の麓に位置する農地では地域ブランドの大関米やサラダ玉ねぎが生産され、農業を基幹産業として発展を遂げてきた。

また、美しいリアス式海岸地域では、海水浴場、観光農園、温泉施設等の観光資源に恵まれた地域である。

しかし、農業従事者の減少や高齢化（昭和 55 年 100 とした平成 19 年の人口指数 75.9、高齢化率 32.9%「国 21.5%」）、農産物価格の低迷、消費者の嗜好の変化により甘夏ミカンを代表とする柑橘類の生産が減少するとともに、山間部の農地は耕作放棄地が増加している。

また、水産業についても同様で、これら第一次産業の衰退に伴う地域経済の低迷が続いており、その活性化が課題となっている。

このような中、本地域では「持続発展可能な地域づくり」を基本目標とし、地域資源や人材を活用した農林水産業と観光とが一体となった活性化に取り組んでいる。

具体的には、各観光施設へのアクセス拠点に位置する道の駅「肥後うらら」（高速道路田浦 IC 付近）及び、「まつぼっくり」（エコパーク水俣内）やファーマーズマーケット「でこぼん」（高速道路芦北 IC 付近）では、芦北地域で生産された農産物、新鮮な海産物や、地元農家の主婦が中心となり手作りの「ふるさとの味」を演出した、弁当、総菜、饅頭等の加工食品を販売している。

また、併設されるレストランでは地域で収穫された新鮮な野菜や魚介類、牛肉を活用した食材の提供（地産地消）、地域の旬な農産物の情報提供のためのネットワーク構築、情報の発信など、観光客等をターゲットに戦略的な経営を行っている。

観光面では、船上で新鮮な魚介類を味わえる「うたせ船」や「太刀魚釣り」など、他の地域では体験できない観光漁業や、美しいリアス式海岸に整備された海水浴場や観光体験施設による体験型観光が盛んとなっている。

しかし、より新鮮な農林水産物を提供するための物流効率化、道の駅やファーマーズマーケットと農産物の生産団地、農産加工場及び地域の重要な観光資源との連携を図るため、地域内の道路網整備を推進することが不可欠である。

このため前計画で整備された町道を生かし、本計画で整備予定の芦北 IC 付近の町道、及び広域農道の一体的な整備により、更なる高速道路・国道と連携した交通ネットワークを確立し、地域内の流通改善、観光資源へのアクセス時間の短縮を図る。このことにより、芦北地域の物産館やファーマーズマーケットでの新鮮・安全・安心な農林水産物や加工品の売上促進、海浜公園や温泉施設などへの「人」の流れの効率化を図り、農林水産業・観光産業の活性化を図る。こうして、豊かな自然や地域資源を活用し、「人」「物」「施設」の連携による農林水産業、観光、交流が一体となった「活力ある芦北地域づくり」を展開する。

【数値目標】

- 地域内における拠点施設へのアクセス改善。
(津奈木町役場から南九州西回り自動車道田浦 IC までのアクセス時間最大 9 分の短縮)
※広域農道（前計画路線）が一部未完了であり達成できていないため、本計画により達成を目指す。
- 芦北町物産館「肥後うらら」及び「でこぼん」の年間入り込み客数の増。
(肥後うらら、でこぼん：平成 19 年度 326,000 人→570,000 人)

5 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

芦北町、津奈木町を結ぶ「芦北地区広域農道」を集中的に整備することにより、効率的かつ安定的な農業経営や農産物等の物流の効率化による地域農業の振興を図る。

また、芦北町にある「町道宮崎湯治線・荒平テレビ塔線」「町道花東本町線」「町道平生 2 号線」の改良により、広域農道及び高速道路を経由し地域の農林水産物・加工品の物産館への流通の効率化と活性化を図る。

さらに、高速道路田浦 IC から広域農道を経由した芦北海浜総合公園や県立青少年の家などの観光・交流施設へのアクセスを大幅に改善し、「人」の流れの効率化と活性化を図る。

併せて、物産館「肥後うらら」及び「でこぼん」での農林水産物や加工品の展示販売を一体的に展開する。

5-2 法第 5 章の特別の措置を適用して行う事業

(手続きの経緯)

- ・ 広域農道（事業確定）
当初計画：昭和 55 年 9 月 5 日
計画変更：平成 15 年 8 月 28 日
- ・ 町道認定
宮崎湯治線 : 昭和 54 年 3 月 23 日認定
荒平テレビ塔線 : 昭和 53 年 3 月 28 日認定
平生 2 号線 : 平成 13 年 3 月 7 日認定
花東本町 : 平成 14 年 9 月 11 日認定

道整備交付金を活用する事業

[施設の種類（事業区域）、事業主体]

- ・ 町道（芦北町）、芦北町
- ・ 広域農道（芦北町）、熊本県

[事業期間]

- ・ 町道（平成 22 年度～平成 26 年度）、広域農道（平成 22 年度～平成 23 年度）
[整備量及び事業費]
- ・ 町道 4.94km 広域農道 1.497km
- ・ 総事業費 925,400 千円（うち交付金 462,700 千円）
町道 245,000 千円（うち交付金 122,500 千円）
広域農道 680,400 千円（うち交付金 340,200 千円）

5-3 その他の事業

「活力ある芦北地域づくり」を達成するため、下記の事業などと総合的かつ一体的に地域の活性化を図る。

- ・ 芦北町物産館「肥後うらら」の運営展開
甘夏ミカンや不知火（デコポン）など地元農林水産物や、地元農家の主婦による手作り加工食品を展示販売するとともに、地産地消をテーマに、レストランで太刀魚丼など地元農林水産物を使った食事を提供する。
- ・ J Aあしきたファーマーズマーケット「でこぽん」の運営展開
不知火（デコポン）やサラダタマネギの商標を取得。加工品開発等を行い農産物の付加価値を高め、農商工連携で特色ある商品を生み出すことで農家の経営安定につなげる。

6 計画期間

平成 22 年度～平成 26 年度

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

4 に示す地域再生計画の目標については、計画終了後に熊本県が公表している観光統計より各物産館の年間入り込み客数の確認や、必要な調査（現地調査及び統計資料等による調査）を行い、状況を把握し公表する。

8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

特になし

（添付書類）

- 1 地域再生計画の区域図
- 2 施設の箇所図
- 3 地域再生計画の工程表及び内容を説明した文書
- 4 地域再生計画のイメージ図